「さがみはらの民話紙芝居」DVD化完成！

平成２１・２２年度研究員研究「豊かな心を育てる地域教材」グループは、数多くある地域教材の中から、相模原に昔から伝わる民話に視点を当て、「豊かな心」を育てるための活用方法を探りました。その研究成果として、「さがみはらの民話紙芝居」（ＤＶＤ）を作成しました。

現存している民話紙芝居をデジタル化したことで、より多くの人々に相模原の民話を伝えるための環境をつくることができました。

収録されている２４の民話紙芝居は右の表になります。

「さがみはらの民話紙芝居（ＤＶＤ）」は、総合学習センターにありますので、どうぞご活用ください。

地区	題　　名
藤野	追手風喜太郎物語
	小猿橋物語
相模湖	ヤヨさんキヨさん物語
	小栗判官照手姫の話
津久井	たぬき和尚
	折花姫
	大滝の雨乞い
	天狗沢
	くしかわ姫
	才兵衛さんが助けたオオカミ
	雛鶴姫
	坊さんとイノシシ
	まぼろしの川和縞
	ずぶ庄じいさんと川天狗
相原	外の御前と白蛇の話
大沢	神沢のふしぎ鏡の話
田名	ばんばあ石とじんじい石の話
	火の坂下のたぬきぼさつ
上溝	みつめ入道とあずきとぎおばばの話
	日金沢の照手姫
淵野辺	でいらぼっち
	皇武神社のおきぬさま
麻溝	おいしゃりの水
新磯	むじな坊主

市民大学
総合学習センターコース

毎年、行政コースの１つとして、総合学習センターコースを開催しています。

「甲州街道をゆく」

～語り継がれる小原宿と與瀬宿～

１１月より全５回コースで開催されました。地元城山歴史研究会の山口先生と池田先生を講師としてお招きし、江戸期の相模の国の様子、当時の街道と宿場の役割について学びました。今回は、「聞く・調べる・訪ねる」を通した学習として、総合学習センターでの座学の他、現地（相模湖・甲州街道）のフィールドワークも実施しました。

フィールドワーク当日は朝から晴天に恵まれ、相模湖周辺で有意義な時間が過ごせました。小原の郷を出発し、小原本陣の見学、街道沿いの旅籠造りの家屋を家主にご協力いただき、見学と説明を受けました。その後は桂北公民館まで大名行列の情景を思い浮かべながら、旧甲州街道を歩きました。

今回の講座は地元の方とのふれあいもテーマとし、多くの方のご協力をいただきました。

相模湖は相模原市内の北西に位置し、参加者の中には初めて訪れる方もいましたが、紅葉がすばらしい時期とも重なり、相模湖地区の良さを再認識していただくよい機会になったではないかと思います。

来年度も引き続き甲州街道をテーマにした内容で学習を行う予定です。